

LED内照横断歩道標識／ダウンライト付 SZL-60I36D-AC



■夜間も視認性が良い LED 内照標識です

本機は光源に LED を採用した内照型の道路標識です。夜間になるとセンサーにより自発光するシステムで、従来の蛍光管標識に比べて視認性、誘目性が大幅に向上したモデルです。また内照標識とダウンライトが一体式となった横断歩道標識もあり、夜間の横断歩道を明るく照らします。大きさも 1.0 倍／1.5 倍タイプを用意しています。

●横断歩道標識はオプションで、人感センサー／光センサーモデルも用意しています。赤外線センサーにより歩行者が横断する場合にのみ、ダウンライトが点灯する仕組みです。（その際標識は点滅。設定時間が経過すると元の点灯に切り替わり、ダウンライトは消灯。）光センサーは 1.0 倍タイプに付属し、夜間自動車のヘッドライトを検出すると、標識が点灯から点滅に切り替わり、自動車の横断歩道があることを喚起させます。

※赤外線センサーは温度変化に反応するため、人以外も検出する場合があります。予めご了承ください。

■ソーラー電源タイプも用意しています（オプション）

オプションでソーラー電源タイプも用意しています。電源のソーラー化により電気代が 0 円となり、地球温暖化の原因となる CO₂ も全く排出しません。

■従来蛍光灯と LED 内照標識 明るさの比較



■従来の蛍光管タイプ
明るさにバラつきがあり、隅の方が暗い。



■LED タイプ
全面的に LED が配置してあるので、明るさが均一。



■従来の蛍光灯ライト
全体的に暗く、消費電力が多い。



■LED ダウンライト
蛍光灯と比較して全体的に明るくなり、消費電力も少ない。

※画像は当社従来品との比較写真を掲載しています。

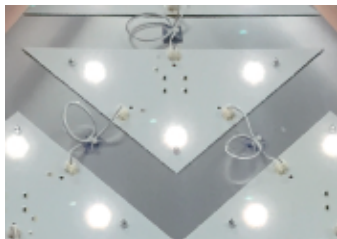
標識の種類

横断歩道



LED 内照横断歩道標識／ダウンライト付 SZL-60I36D

■LED標識 — 機能部の特徴



■蛍光管の1/3～1/10以下の消費電力

白色高輝度LEDは低消費電力で長寿命。蛍光管と外線の発生が少なく地球環境に優しい光源です。
比較し1/3～1/10以下の電力で、同等以上の照度を
・LED光源は、昆虫が集まりやすい波長領域(350～
実現した省エネ光源です。従来の蛍光管に比べ、370nm)が少なく、周囲環境に優しく清掃等のメン
ランプ交換が少なく省メンテナンスを実現。また、テナンスを大幅低減します。
蛍光灯や水銀灯のように水銀を含まず、熱線や紫

■標識／ダウンライト一体式

標識とダウンライトが一体式になっています。またダウンライト部は可動式で照射角度を変更することができます。



ダウンライト／消灯時

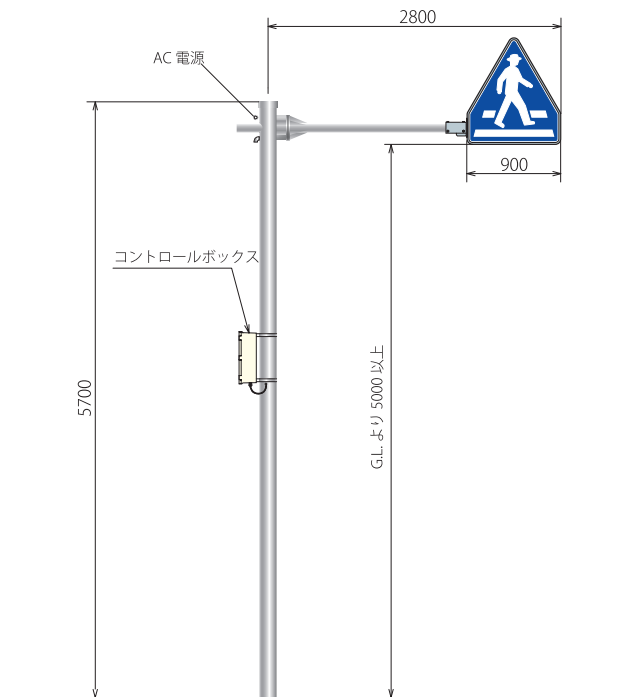


ダウンライト／点灯時

■LED+プリズム型反射シート(オプション)

表面に広角プリズム型反射シート（内照型反射）を採用することにより、内部からのLED光源と、外部からの車のヘッドライトにより、さらに高い視認効果が得られます。

●構造概略図



※オプションでセンサー仕様（車両検出／人感知センサー）も用意しています。

●主な仕様

●機種	SZL-60I36D-AC
●太陽電池	—
●バッテリー	—
●コントローラー	点灯機能
●LED	60個(DL部36個)
●回路動作時間	常夜点灯
●材質	透光印刷(オプション:内照反射シート)/耐腐食アルミ(枠体)
●使用温度範囲	－20℃～＋65℃



安全にお使いいただくために…

●ご使用前に「取扱説明書」よく良くお読みの上、正しくお使いください。

●本仕様は品質改良のため予告なく変更することがあります。
(このカタログの内容は、2016年3月現在のものです。)

●お問合せ先